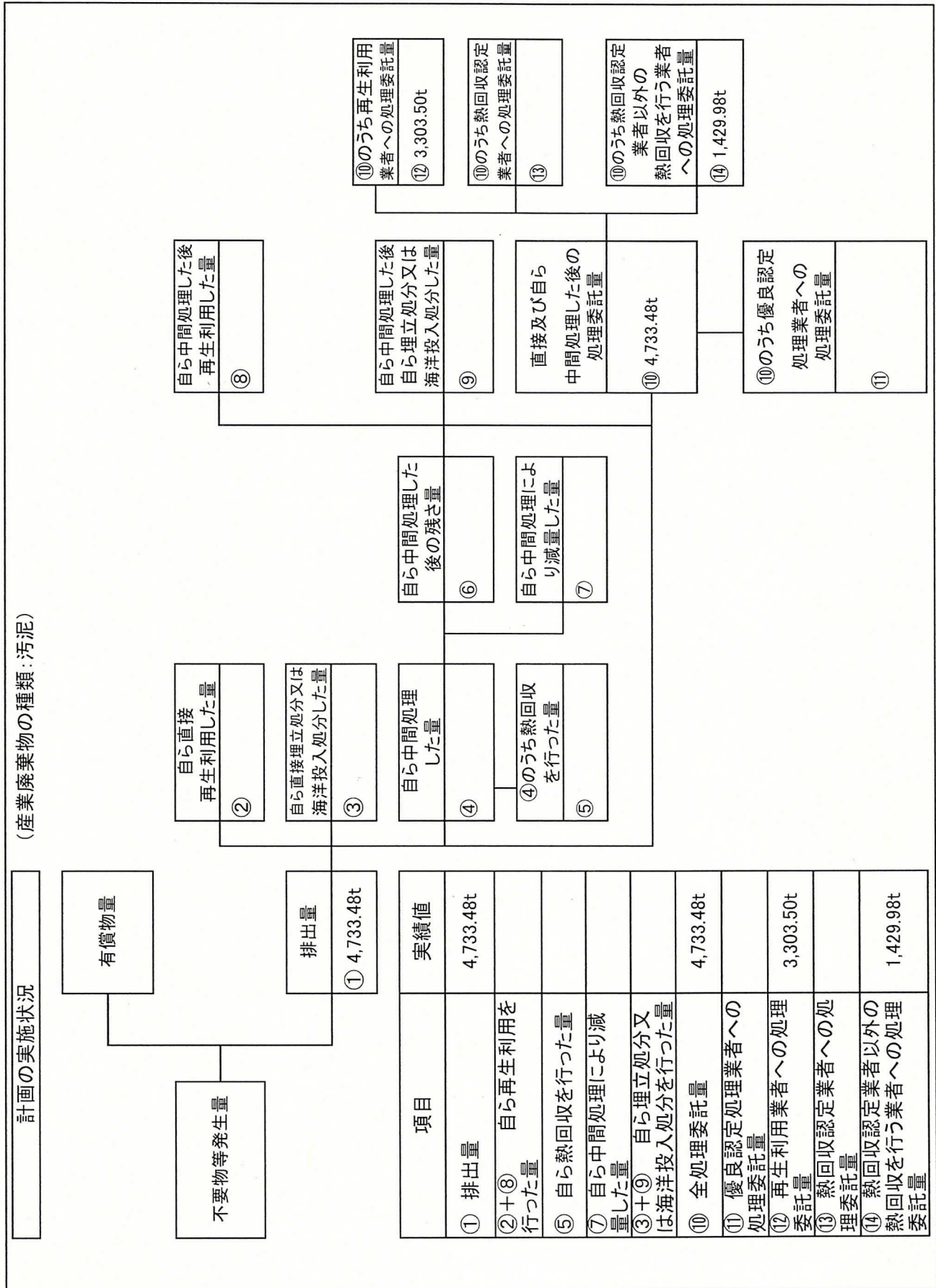


様式第二号の九（第八条の四の六関係）

（第 1 面）

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
青 都 計 第 168 号			
令和 8 年 6 月 29 日			
八戸市長 熊谷 雄一 殿			
		提出者	
		住 所 青森県青森市長島一丁目 1 番 1 号	
		氏 名 青森県知事 宮下 宗一郎	
		電話番号 017-722-1111（内線 4335）	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 10 項の規定に基づき、令和 7 年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	馬淵川浄化センター		
事業場の所在地	青森県八戸市大字河原木字蓮沼 1-21		
事業の種類	下水道事業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	4,511t	全処理委託量	4,511t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	優良認定処理業者への処理委託量	t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	再生利用業者への処理委託量	3,157.7t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者への処理委託量	t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,353.3t
※事務処理欄			

（日本産業規格 A 列 4 番）



(第 3 面)

備考

- 1 翌年度の 6 月 30 日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第 2 面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理した後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第 6 条の 11 第 2 号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 15 条の 3 の 3 第 1 項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第 2 面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が 2 以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第 2 面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

馬淵川浄化センター 産業廃棄物の種類別発生・処理状況（令和7年度実績）

廃棄物の種類		発生源	性 状	発生量 【構成比】	処理方法 【凡例】 (中)：中間処理 (終)：最終処分 ○：自己処理 ●：委託処理
下水汚泥	有機性汚泥	・浄化センター	脱水ケーキ (含水率 75.2%)	4,683.26 t/年 【98.94%】	汚水処理工程より発生する有機性汚泥 224,132m ³ /年 (中)○有機性汚泥を濃縮 (40,966.4m ³ /年) (中)○濃縮汚泥を脱水 (4,683.26t/年) (中)●脱水ケーキをコンポスト化 (3,282.25t/年) (中)●焼却処理 (1,401.01t/年)
	沈し砂渣	・浄化センター ・ポンプ場	沈砂、し渣	27.89 t/年 【0.59%】	浄化センター等より発生する沈砂・し渣 27.89t/年 (中)●脱水ケーキとともにコンポスト化 (21.25t/年) (中)●焼却処理 (6.64t/年)
	汚泥(スカム)	・浄化センター ・ポンプ場	汚泥(スカム)	22.33 t/年 【0.47%】	浄化センター等より発生する汚泥(スカム) 22.33t/年 (中)●焼却処理
合 計				4733.48 t/年 【100.0%】	

馬淵川浄化センター廃棄物処理フロー図(令和7年度実績)

